



美祢市病院等事業局管理者  
高橋陸夫

新年明けましておめでとうございます。

昨年も、幾つかの台風が沖縄地方を含めて日本全土を襲いました。特に、10月12日に襲来した台風19号の被害は甚大で、亡くなった人は全国で98人で、3人が行方不明となっています。また、千曲川を含めて71河川が決壊し、8万棟余で住宅被害がありました。この台風や豪雨の原因として、地球温暖化を指摘する人もいます。この地球温暖化に猛烈に抗議している若者がスウェーデンにいます。それは、15歳のグレタさんで、地球温暖化によってもたらされるリスクを訴え、「未来のための金曜日」の名前で気候変動学校スト運動を組織し、2018年の国連気候変動会議で演説した後、学生ストライキは毎週世界のどこかで行われています。彼女は、また、公共の場や政治家、議会に対しての率直で事実に即したスピーチで知られ、気候変動の危機に立ち向かうため、すぐさま行動を始めるように呼び掛けています。

また、昨年にも、日本人のノーベル賞受賞者が出了しました。それは、ノーベル化学賞の吉野 彰氏（旭化成株式会社名誉フェロー）で、リチウム電池を開発した業績によるものです。リチウム電池は、電気自動車や携帯あるいはスマートフォンなどの電池として利用されています。リチウム電池の蓄電技術がさらに進歩し、化石燃料の必要度が減少すると、地球温暖化の進行を止めることができます。

さて、昨年8月22日～24日にかけて、「やまぐち地域医療セミナー2019in美祢」が開催されました。セミナーの目的は、「地域のスタッフや地域住民とのコミュニケーションをはかり、地域の生活や地域医療の現状を直接肌で感じ、将来の地域医療のあり方について考える」ことでした。

## 新年のごあいさつ

自治医科大学と山口大学医学部の医学生に加えて、山口大学や県立大学の看護学科の学生、総勢34名が参加して、訪問介護や訪問診療など、地域における医療・介護の実体を重点的に体験してもらいました。学生の中には、美祢市のご家庭にホームステイをさせてもらった者が何人かいました。ご協力いただきました皆さんに対して、この欄を借りてお礼申し上げます。

また、昨年の9月27日㈮に、ショッキングな報道が新聞やテレビがありました。皆さんの記憶にもあると思いますが、それは、9月26日㈭に開催された厚生労働省「地域医療構想ワーキンググループ会合」において、公立・公的医療機関の診療実績データの一部を分析した結果等により、一定の要件に該当する病院を再編・統合の議論が必要な「再検証対象医療機関」として424の医療機関が公表されました。山口県内では、美祢市立病院と美祢市立美東病院を含めて14の医療機関がこの対象医療機関としてリストアップされています。この再編・統合という語句のインパクトが強く、美祢市の2つの市立病院もなくなるのではないかと不安を感じた市民の方も少なからずおられるのを耳にしました。厚生労働省の公表は配慮不足であり、その真意は地域医療構想の実現に向けて、過不足のない医療体制をつくるための議論を進めたいために一石を投じた公表であったと、後日、担当官が謝罪しております。そのようなことで、市立2病院が再編・統合される予定はありませんので、ご安心下さい。しかしながら、国が重要課題として取り組んでいる3つの改革（地域医療構想、医師偏在対策、医師の働き方改革）に、市立2病院も国・県の意向にある程度沿った形で対応していくかなくてはなりません。美祢市の5年後、10年後を含めた将来の医療体制を市民の皆さんとともに、真剣に議論すべき時期に来ていると思っています。

以上、年頭にあたり、皆様方のご協力をお願いするとともに、本年も宜しくお願い申しあげます。

問い合わせ先 経営企画室（☎0837(52)1700）

# 図書館だより

## 絵本読み聞かせ

1月は、お休みです。  
2月は、カルタ会・百人一首大会  
日時 2月8日(土) 14時～15時30分  
場所 美祢図書館 2階 視聴覚室  
いろいろなカルタ・百人一首を準備して、皆さんをお待ちしています。



## 1月の休館日

1日(祝)～6日(月)、13日(祝)、  
14日(火)、20日(月)、27日(月)

※美東図書館は休館日が異なる場合がありますので、直接お問い合わせください。

## 美祢図書館新刊図書案内

後家殺し	山本 一力	著
あたしたち、海へ	井上 荒野	著
イヴの末裔たちの明日		
松崎有理短編集	松崎 有理	著
変半身(かわりみ)	村田 沙耶香	著
着物憑き	加門 七海	著
世界が僕らを嫌っても	片山 恭一	著
チンギス紀 6 断金	北方 謙三	著
桃源	黒川 博行	著
毒牙 義昭と光秀	吉川 永青	著
信長、天を堕とす	木下 昌輝	著
信長、天が誅する	天野 純希	著
魔法使いと最後の事件	東川 篤哉	著
老警	古野 まほろ	著
わが殿 (上・下)	畠中 恵	著
別れの季節(お鳥見女房 8)	諸田 玲子	著
我は景祐	熊谷 達也	著

※市内の図書館の本は、各図書館窓口で貸出申込みされると、他の図書館から取り寄せ借りることができます。

問い合わせ先 美祢図書館 [☎0837(52)0213] 美東図書館 [☎08396(2)5555] 秋芳図書館 [☎0837(62)1925]

## 秋吉台国際芸術村 イベント情報

問い合わせ先 秋吉台国際芸術村事業企画課  
[☎0837(63)0020] [✉0837(63)0021] [✉info@aiav.jp]

### アーティスト・イン・レジデンス trans\_2019-2020

1月から3月の65日間、国内外の4人のアーティストが芸術村に滞在し、「この土地とともに生きる」をテーマに創作活動を行い、様々な地域交流に取組みます。

#### ●滞在予定アーティスト

ステフ・フェルトハイス (作曲／オランダ)  
上野友幸 (彫刻、インスタレーション／日本)  
パン・イー・シュアン (絵画、ビデオアート、彫刻／台湾)  
ウン・ホイ・シェン (写真／シンガポール)

滞在期間：1月8日(水)～3月12日(木)

#### ◆オープン・スタジオ

日時:1月26日(日) 14時～16時  
参加無料／申込み不要

アーティストの制作スタジオを公開します。英語通訳もありますので、ぜひ遊びに来てください。



### ポスコン?!2020

恒例のポストカードのコンテスト「ポスコン？！」。

ハガキサイズで表現できるものなら、「言葉」「絵画」「写真」など、ジャンル・手法は問いません。

応募作品は全て芸術村ギャラリーで展示するほか、優秀作品にはポスコン賞をはじめ様々な賞を用意しています。



応募締切:1月10日(金)必着

◆展覧会 会期:1月18日(土)～2月9日(日) 10時～17時[入場無料]  
会場:秋吉台国際芸術村ギャラリー

◆授賞式 日時:1月26日(日) 13時20分～

優秀作品の発表と授賞式を行います。  
優秀作品は芸術村ホームページで公開します。

～アーティストの制作や調査にご協力いただける人を募集しています！～  
お問い合わせ 秋吉台国際芸術村 [☎0837(63)0020] [✉air\_aiav@aiav.jp]

## 移動市長室(1月予定)

市長が地域に出向き、市民の皆さんの意見を直接お聞きします。

※ 先着順に対応させていただきます。また、多数の面会希望があった場合、1人（1組）あたりの時間を調整させていただきます。

美祢農村勤労福祉センター

1月28日(火) 10時30分～11時30分

真長田公民館

1月28日(火) 13時30分～14時30分

別府公民館

1月29日(水) 10時30分～11時30分

1月は市役所及び総合支所での移動市長室の開催はありません。  
ご理解のほどよろしくお願いします。

問い合わせ先 地方創生推進室 [☎0837(52)1311]